

豊田通商グループの社会貢献活動

豊田通商グループは『良き企業市民』として『人・社会・地球との共存共栄』を目指し、グローバルな社会貢献活動を通して、『豊かな社会づくり』に貢献します」という社会貢献活動基本方針に基づき、国内外で、様々な社会貢献活動を実施しております。

豊田通商グループの社会貢献活動をご紹介します。

東日本大震災復興支援活動

未曾有の被害をもたらした東日本大震災発生からの復興を支援するため、豊田通商グループは一丸となった支援を続けてまいりました。

グループ各社より寄せられた義援金と、チャリティーバザーを通じて集めた義援金の寄付に加え、関連会社である第一屋製パンの取扱商品ポケモンパンや衣類の寄付、更には社員ボランティアによる被災地での瓦礫撤去や側溝の泥出しなどを行いました。

また、福島県東京事務所のご協力のもと、東京本社の社員食堂を会場に、物産販売会を開催しました。

被災された方々と東北地方の産業の一日も早い復興に向け、今後も引き続き豊田通商グループ全体で、多方面にわたる支援活動を続けていきます。



福島県物産販売会

パキスタン無料診療所

豊田通商グループとパキスタンの有力企業であるサイゴールグループは、1994年から合弁会社を設立し、慢性的に電力不足で悩むパキスタンで約40,000世帯に対して電力を供給する「電力事業」として地元社会に貢献しています。更に現地は、医師が不在の貧しい地域であったため、十分な医療を受けられない人たちのために、2004年に診療所を開設、地元の人々に無料で診察を行っています。現在も、医師1名、看護師2名の体制で一日に70~100名の患者を診察しています。

今後も引き続き様々な形でパキスタンの発展に協力していきます。



診療所外観



診療所の様子



患者と医者